

2012年秋 いのちまもる東京キャラバンニュース



電話 03-3872-7191

第1号 2012年9月11日 発行：東京医労連本部書記局 FAX 03-3876-3173

医師・看護師・介護職員等の大幅増員と夜勤の改善求める 医労連 2012年秋の地域キャラバン行動がスタート



9月8日 有楽町丸井前にて

都立病院等の仲間と構成する東京医療関連労働組合協議会（東京医療関連協）は、9月8日（土）午後1時半から3時まで有楽町丸井前で白衣宣伝・署名行動を行いました。

有楽町白衣宣伝に36名 東京医療関連協



テレビ東京の取材も入りました

バン行動のスタート集会の位置づけで、日本医労連からも山田真巳子中央執行委員長をはじめ9名が参加。全体で36名が行動に参加しました。

新聞赤旗、連合通信社、テレビ東京などの取材も入りしました。街頭では、看護師が次々とマイクを握り「医師・看護師・介護職員を増やして」と訴えました。

小さな子ども連れ親子や、

秋のナースウェーブ行動

「いのち・生活・安全まもる 10.17 国民集会」

と き 2012年10月17日

★11:00～12:00 有楽町イトシア前にて
東京医療関連協で白衣宣伝

★国民集会 日比谷野外音楽堂
13:00～16:30 集会後 銀座パレード

大勢の参加で成功させましょう

年配の方、「介護職をしていますが」などの同業者の方など、署名に協力いただきながら対話もはずみです。この日は署名219筆が寄せられました。

医労連の秋キャラバンは、11月末まで取り組まれます。東京医労連は組合員1人10筆、計10万筆を目標に署名に取り組みます。秋闘の課題と合わせ、職場・地域から、目に見える労働条件の改善を勝ち取りましょう。